

## あいち多文化共生推進プラン(現行)の概要について

### 1 趣旨

少子化に伴う若年労働者の減少やグローバル化の進展により、今後も外国人の増加が予想されている。一方、在住外国人の中には、永住資格や日本国籍を取得する者も増加している。更には、日本で生まれ育ち仕事に就く外国人も増えている。

外国人県民の増加と定住化が進む中で、誰にとっても暮らしやすい多文化共生の県づくりが求められている。このため、日本人と外国人が多様な価値観を認め合いながら、ともに学び、ともに働き、ともに安心して暮らせる多文化共生社会をめざし、施策を計画的かつ総合的に展開するため策定した。

〈参考〉「多文化共生社会」とは  
国籍や民族などのちがいににかかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる地域社会

### 2 概要

#### ① 位置付け

多文化共生社会づくりに関する本県の基本的な考え方や役割を明確にし、本県と公益財団法人愛知県国際交流協会が実施する推進施策を具体的かつ体系的に掲げる中期行動計画である。また、平成20年3月に策定された「あいちグローバルプラン」と一体となつて、本県の国際化の推進に資するものである。

#### ② 計画期間

2008(平成20)年度～2012(平成24)年度までの5年間

#### ③ 多文化共生に関する基本的な考え方(多文化共生推進の意義)

- 県民の人権保障
- 安全で安心なまちづくりの推進
- 地域の活性化
- ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
- 県民の異文化理解力の向上

#### ④ プランの目標等

基本目標	行動目標	施策の基本方向
多文化共生社会の形成による豊かで活力ある地域づくり	多文化共生の意識づくり	地域社会に対する意識啓発の推進 人権意識の高揚
	誰もが参加できる地域づくり	地域社会への参加促進
	外国人県民も暮らしやすい地域づくり	コミュニケーション支援の充実 生活支援の充実

### 3 体系

